

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年1月19日(2006.1.19)

【公表番号】特表2005-513070(P2005-513070A)

【公表日】平成17年5月12日(2005.5.12)

【年通号数】公開・登録公報2005-018

【出願番号】特願2003-552851(P2003-552851)

【国際特許分類】

A 6 1 K 33/04 (2006.01)

A 6 1 K 47/02 (2006.01)

A 6 1 K 47/36 (2006.01)

A 6 1 K 47/46 (2006.01)

A 6 1 P 17/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 33/04

A 6 1 K 47/02

A 6 1 K 47/36

A 6 1 K 47/46

A 6 1 P 17/00

【手続補正書】

【提出日】平成17年11月24日(2005.11.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

硫黄；1つ以上の硫黄誘導体および1つ以上の高吸収基剤を含む高吸収用組成物。

【請求項2】

高吸収基剤が非膨潤性粘土、ガム、膨潤性粘土およびケイ素からなる群の1つ以上を含む請求項1に記載の組成物。

【請求項3】

約6.5～約8.1のpHを有する請求項1に記載の組成物。

【請求項4】

約7.0～約8.1のpHを有する請求項1に記載の組成物。

【請求項5】

約7.7～約8.1のpHを有する請求項1に記載の組成物。

【請求項6】

約7.3～約7.7のpHを有する請求項1に記載の組成物。

【請求項7】

非膨潤性粘土が水和ケイ酸アルミニウムを含む請求項2に記載の組成物。

【請求項8】

非膨潤性粘土がカオリンを含む請求項2に記載の組成物。

【請求項9】

非膨潤性粘土が約18.00%で存在する請求項2に記載の組成物。

【請求項10】

硫黄誘導体が1つ以上のカチオン性硫黄化合物を含む請求項1に記載の組成物。

【請求項 1 1】

硫黄誘導体が有機硫化物、無機硫化物、無機亜硫酸塩、有機メルカプタン、無機メルカプタン、カチオン性硫黄化合物、硫化セレン、硫化カリウム、多硫化カリウム、および多硫化カルシウム、 H_2S 、硫酸、二硫化物、二酸化硫黄、チオール、有機塩、およびスルファセタミドナトリウムからなる群の 1 つ以上を含む請求項 1、2 あるいは 3 に記載の組成物。

【請求項 1 2】

硫黄誘導体がスルファセタミドナトリウム、亜硫酸塩、およびメルカプタンからなる群の 1 つ以上を含む請求項 1、2 あるいは 3 に記載の組成物。

【請求項 1 3】

硫黄誘導体がスルファセタミドナトリウムを含む請求項 1、2 あるいは 3 に記載の組成物。

【請求項 1 4】

硫黄誘導体が約 10 % で存在する請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 1 5】

硫黄が約 5 % で存在する請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 1 6】

ガムがキサンタンガムを含む請求項 2 に記載の組成物。

【請求項 1 7】

ガムが天然ガムを含む請求項 2 に記載の組成物。

【請求項 1 8】

ガムが人工ガムを含む請求項 2 に記載の組成物。

【請求項 1 9】

ガムが約 0.30 % で存在する請求項 2 に記載の組成物。

【請求項 2 0】

膨潤性粘土がモンモリロナイト、ベントナイト、クリノプチロライト、バーミキュライト、マガダイト、ス멕タイト、ラポナイト、バイデライト、およびケイ酸マグネシウムアルミニウムからなる群の 1 つ以上を含む請求項 2 に記載の組成物。

【請求項 2 1】

膨潤性粘土がケイ酸マグネシウムアルミニウムを含む請求項 2 に記載の組成物。

【請求項 2 2】

膨潤性粘土が約 1.50 % で存在する請求項 2 に記載の組成物。

【請求項 2 3】

ケイ素がシリカ、コロイド状シリカ、コロイド状水和シリカ、沈降シリカ、シリカゲル、および二酸化ケイ素からなる群の 1 つ以上を含む請求項 2 に記載の組成物。

【請求項 2 4】

ケイ素が二酸化ケイ素を含む請求項 2 に記載の組成物。

【請求項 2 5】

ケイ素が約 5.00 % で存在する請求項 2 に記載の組成物。

【請求項 2 6】

水を更に含む請求項 2 に記載の組成物。

【請求項 2 7】

水が約 40 - 50 % で存在する請求項 2 6 に記載の組成物。

【請求項 2 8】

水が約 41.76 % で存在する請求項 2 6 に記載の組成物。

【請求項 2 9】

水が約 46.76 % で存在する請求項 2 6 に記載の組成物。

【請求項 3 0】

刺激物が汗、皮脂、水分、表皮代謝物、化粧品の残渣および医薬品の残渣からなる群の 1 つ以上を含む請求項 1、2 あるいは 3 に記載の組成物。

【請求項 3 1】

水；キサントタンガム；ケイ酸マグネシウムアルミニウム；カオリン；二酸化ケイ素；スルファセタミドナトリウム；チオ硫酸ナトリウム；ステアリン酸グリセリル；ステアリン酸 P E G - 1 0 0；キラヤエキス；ベンジルアルコール；および硫黄を含む組成物。

【請求項 3 2】

水；キサントタンガム；カオリン；二酸化ケイ素；スルファセタミドナトリウム；チオ硫酸ナトリウム；ステアリン酸グリセリル & ステアリン酸 P E G - 1 0 0；キラヤエキス；ベンジルアルコール；および沈降硫黄を含む組成物。